

# 脱炭素推進へ技術で対応

## 2023年度事業実施細目

第40回通常総会で議決した2023年度事業の実施細目は次の通り。

- 会長直轄部門■
  1. 建築設備産業の活性化を進展させ、適正な受注活動を推進するため発注機関との懇談会の開催
  2. 広報パンフレットを媒介とする業界イメージアップ運動
  3. 国、県等行政機関への陳情、請願
  4. 会員企業の労働環境整備を図るため、雇用管理研修会等の開催
  5. 社会貢献等事業の実施
  6. 福島県総合設備協会の活動及び設備3団体との連携強化に関する事業
  7. 友好団体との連携強化に関する事業

■総務委員会部門■  
協会の運営及び活動の総括的管理を掌握し、業界活性化のための事業を行う。

1. 協会活動の基本方針の策定
2. 財政方針の策定
3. 組織運営方針の協議
4. 定款及び諸規程の改正検討
5. 会員の叙勲、表彰等の選考
6. 機関紙発行に関する財源の確保
7. 県立テクノアカデミーへの協力
8. 会員の親睦事業の実施
9. ホームページ運用に関する事項
10. 他の委員会に属さない事項
11. 親睦ゴルフコンペに関する事項
12. インターンシップの推進
13. 創立40周年に係る事項

■経営委員会部門■  
会員企業の経営基盤強化を図るため、経営安定策として懇談会、研修会等の事業を行う。

1. 会員の経営体質の強化を図るため、経営改善研修会の開催
2. 新分野への調査・研究
3. 若年技術・技能者等の確保と育成のため、業界活動の啓発

■技術委員会部門■  
建築設備技術の高度化・多様化に対処するため、施工技術の向上、積算歩掛等の実態調査、講習会及び懇談会を開催する。

1. 公共工事の適正施工を図るため、技術講習会や関係法令勉強会の開催
2. 高度な設備技術を対象とした特別技術講習会の開催
3. システム（新規受託可能な分野）の技術勉強会等の実施
4. 工事検査評価と施工指導についての研修会の実施

■広報委員会部門■  
協会の啓発、広報及び会員相互の情報交換を図るため、機関紙「空衛ふくしま」を発行するとともに業界をPRする。

1. 機関紙を発行するための広報委員会の開催
2. 建築設備業界の対外的啓発に関する事業の推進



協会設立40周年事業など事業計画を決めた総会



あいさつする会長 大内弘之が「人口減少や少子高齢化を背景に、全産業で課題となっている大担手の確保と定着、来年4月の建設業への時間

当協会は5月25日、福島市のクラークリシアセンターで第40回通常総会を開いた。脱炭素が世界的な共通課題となる中で、建築設備工事の担い手として低炭素社会の実現に貢献していくため、空調衛生設備機器のリニューアルや運用改善を発注者等に積極的に提案・要望していくなどの事業方針を確認した。当協会は1983年10月に設立以来、一貫して分業発注の推進と技術力の向上に取り組んでおり、今後も専門工事業としての誇りをもって設備の重要性「分離発注」を広くアピールしていくものとした。

外労働時間上限規制適用などを踏まえ、労働環境の改善、生産性向上の実現に向け、関連団体と一丸で取り組む」とあいさつ。地球温暖化対策として省・新エネルギー技術を駆使し、再生可能エネルギーを推進して低炭素社会の実現に積極的に取り組む姿勢を改めて示した。

来賓の渡邊佳文土木部次長（建築担当）は「東日本大震災発生から12年が経過し、さまざまな拠点施設が整備され、本県復興が着実に進行している一方、頻発・激甚化する自然災害と急激な人口減少など建設業を取り巻く課題は多様化している」とし「県総合計画、県土木・建築総合計画、県住生活基本計画に基づいた13項目を設定した。実践スローガンは次の通り。

## 第40回通常総会

# 低炭素社会実現へ力発揮

## 労働環境改善、生産性向上重点に



発行所  
一般社団法人福島県空調衛生工業協会  
発行人 大内弘之  
〒960-8021  
福島市霞町9-23  
(福島管工事会館)  
電話(024)526-2036

持続可能な社会実現に寄与  
空調衛生設備工事を通じて  
地域の復興・創生に協力いたします。  
会員一同

## 担い手確保へ環境整備 スローガン、重点事業決定

重点目標事業に①会員の収益性向上による経営の重要性と役割をアピールしよう②適正な価格の受注と直接発注（分離発注）運動を推進しよう③地球環境保全、省エネルギーやリニューアブルに積極的に取り組もう④再生可能エネルギーを推進し、福島県の復興・創生に会員一丸となって取り組もう

き、県民ニーズの多様化、社会情勢の変化に柔軟に対応する」と述べ、「県有建築物のZEB化、木造・木質化など時代の潮流に合わせて取り入れる取り組み」と強調した。

当協会は、10月28日の創立40周年を記念して記録誌を作成するため、作成委員会を立ち上げた。記録誌には組織の成り立ちや過去10年のあゆみなどを綴り、会員、賛助会員のほか国、県、関係団体に配布。協会の取り組みを紹介する。

人・街・未来へ

株式会社 小泉東北

代表取締役 戸倉 厚

本社 〒983-0035  
宮城県仙台市宮城野区日の出町3-3-15  
TEL022(352)4651(代)

郡山営業所 TEL024(952)1211(代)  
会津営業所 TEL0242(32)9811(代)  
石巻営業所 TEL0225(25)7445(代)  
仙台南営業所 TEL022(797)7081(代)  
福島営業所 TEL024(572)3699(代)

（株）小泉 〒167-8555 東京都杉並区荻窪4-30-16  
TEL03(3393)2511(代)

空調・衛生・管工機材の総合商社

富士機材株式会社

■郡山支店■  
〒963-0725  
郡山市田村町金屋字下夕川原167-4  
TEL(024)941-3621

■いわき支店■  
〒972-8316  
いわき市常磐西郷町銭田107-15  
TEL(0246)72-1571

TOTO 代理店

タカムラ TAKAMURA

〒960-0180  
福島市鎌田字卸町13番地の5  
TEL(024)553-1464(代)

営業所  
福島・郡山・いわき・会津・水戸  
仙台・関東東・宇都宮・さいたま  
アルテック・未来工房

水道資材総合商社

DAI SAN

太三機互株式会社

本社 〒104-0061  
東京都中央区銀座1-19-15  
TEL(03)3561-8761(代)

●福島営業所  
福島市八木田字榎内23 TEL(024)546-3101  
●いわき営業所  
いわき市内郷御殿町1-162 TEL(0246)27-7589

SEDIA SYSTEM

郡山 S C (024) 945-2105  
会津若松 S C (0242) 23-1122  
いわき S C (0246) 24-2266  
福島 S C (024) 535-0201  
白河 S C (0248) 27-2911

渡辺パイプ株式会社  
https://www.sedia-system.co.jp

# 生産性向上の手法理解

## ASP、BIM 総合設備協 技術研修会 大会で安全意識高揚も



三瓶専門官



遠藤検査員



横田主査



対面開催となった安全大会・技術研修会

県総合設備協会（大槻博太会長）の今年度安全大会・技術研修会は7月5日、郡山市のビッグパレットふくしまで開催された。安全意識の高揚を図ったほか、県の工事検査の傾向・留意点、働き方改革推進の一環となる情報共有システムの利用法などを学んだ。

県内全産業の今年の労働災害発生状況（5月末日時点）は前年比54件増の1066件。うち新型コロナウイルス感染症による災害が298件で全体の約27%を占めた。建設業は前年比62件減の107件。

横田主査は「建設業の管理課主査は「建設業の働き方改革推進に向けた取り組み」をテーマに講話。年齢別全国建設技能者数のデータを示し、高齢化が進行しているとして、担い手の処遇改善、生産性向上などに有用な情報共有システム（ASP）、遠隔臨場、建設キャリアアップシステム（CCUS）、BIMを紹介し、取り組みを促した。

博太会長は「建設業の働き方改革推進に向けた取り組み」をテーマに講話。年齢別全国建設技能者数のデータを示し、高齢化が進行しているとして、担い手の処遇改善、生産性向上などに有用な情報共有システム（ASP）、遠隔臨場、建設キャリアアップシステム（CCUS）、BIMを紹介し、取り組みを促した。

協会の海川正美専務理事から就任文の依頼があり、何をしようか考えていましたが、なかなか文章が頭に浮かんできませんでした。そんな時に、いま話題の「ChatGPT」だったら、どんな文章が出てくるのかなと思い、質問してみました。1分かからずにあつという間に次のような文章が出てきました。

私、古川敏博は、このたび（一社）福島県空調衛生工事業協会の副会長に就任させていただき、たいへん光栄に思っております。（一社）福島県空調衛生工事業協会は、空調衛生工事業界の発展と技術の向上を目指す団体として、私たちの使命と責任を果たしてまいります。会員のみなさまと協力しながら、業界全体の発展と地域社会への貢献を目指してまいります。また、協会としては、会員のみなさまのスキル向上や情報共有の場を提供するだけでなく、地域の環境保護や省エネルギーの推進にも力を入れてまいります。私たちは、持続可能な社会の実現に向けて、積極的な役割を果たしていくことを目指しています。（途中省略）

### 支部総会

【東北支部】福島市のエルティで5月19日、第40期通常総会を開いた。会員21人が出席。大内弘之支部長が「資材高騰や若年労働者の不足など課題は依然多い。県への総合評価方式導入拡大を要望するなど、会員のための活動を推進したい」とあいさつした。

【県中・県南支部】郡山市の郡山市管工事協同組合会館で5月22日、第40回通常総会。会員9人が出席した。

【いわき支部】5月18日、いわき市のいわきワシントンホテル椿山荘で第40回通常総会を開いた。有賀秀支部長は新型コロナウイルスの第5類感染症移行による経済の再活性化に期待を寄せるとともに物価スライド上昇や復興事業の完了で先行きに懸念を示し「親会と好団体との連携強化③行政機関並びに議会に対する陳情・請願④支部活動活性化（例会、技術研修会、親睦会）⑤建設事務所、市役所、担当機関との積極的な参加」を今年度の事業の第一に据え、復興事業完了後も続く自然災害の復旧工事に積極的に関与する旨を述べた。

【会津支部】5月24日、会津若松市の萬花楼で2023年度通常総会を開いた。会員13人が出席。鹿目寿支部長が「会員の輪を保ちながら、活発に活動に取り組む」とあいさつした。

今年度は週休2日制導入や時間外労働の上限規制への対応に取り組む。事業計画として①発注機関への要望・啓発活動や関係機関との意見交換

【東北支部】福島市のエルティで5月19日、第40期通常総会を開いた。会員21人が出席。大内弘之支部長が「資材高騰や若年労働者の不足など課題は依然多い。県への総合評価方式導入拡大を要望するなど、会員のための活動を推進したい」とあいさつした。

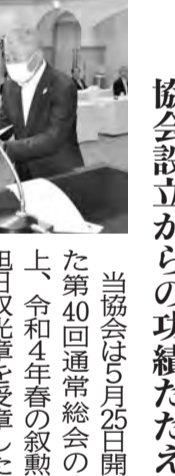
【県中・県南支部】郡山市の郡山市管工事協同組合会館で5月22日、第40回通常総会。会員9人が出席した。

【いわき支部】5月18日、いわき市のいわきワシントンホテル椿山荘で第40回通常総会を開いた。有賀秀支部長は新型コロナウイルスの第5類感染症移行による経済の再活性化に期待を寄せるとともに物価スライド上昇や復興事業の完了で先行きに懸念を示し「親会と好団体との連携強化③行政機関並びに議会に対する陳情・請願④支部活動活性化（例会、技術研修会、親睦会）⑤建設事務所、市役所、担当機関との積極的な参加」を今年度の事業の第一に据え、復興事業完了後も続く自然災害の復旧工事に積極的に関与する旨を述べた。

今年度は週休2日制導入や時間外労働の上限規制への対応に取り組む。事業計画として①発注機関への要望・啓発活動や関係機関との意見交換

【東北支部】福島市のエルティで5月19日、第40期通常総会を開いた。会員21人が出席。大内弘之支部長が「資材高騰や若年労働者の不足など課題は依然多い。県への総合評価方式導入拡大を要望するなど、会員のための活動を推進したい」とあいさつした。

### 松原相談役に顕彰状 協会設立からの功績たたえ



当協会は5月25日開いた第40回通常総会の席上、令和4年春の叙勲で旭日双光章を受章した松原兼一常任相談役に顕彰状を贈り、その功績をたたえた。

### 働き方改革対応を強化 セミナー、講習会積極的に

県建設産業団体連合会（長谷川浩一会長）は6月1日、福島市のエルティで第39回通常総会を開いた。2024年4月から開始される時間外労働の上限規制を見据え、働き方改革関連の講習会等を積極的に開催するなど重点事業を決定した。

重点目標事業は①国、県等関係機関への要望活動②第2期復興・創生期間3年目となる各種事業への積極的な協力③県民の安全・安心確保、建設産業の持続的発展に向けた公共事業の計画的・安

定的な確保④公共工事業質確保促進法等を踏まえ入札制度と適切な設計積算の推進⑤働き方改革と時間外労働の上限規制への対応⑥技能労働者の入職・育成・定着の推進⑦インボイス制度の啓発活動⑧構成団体の相互理解・連携推進⑨NPO循環型社会推進センター事業の支援・協力。

### テクアカ会津新入生募集

喜多方市にある県立テクノアカデミー会津の電気配管設備科は、建築設備（電気設備技術、給排水設備技術、冷凍空調技術）について2年間の総合的な教育訓練を行っており、若手技術者の人材育成に努めています。

2024年度生の入学試験日程は、推薦入学試験（学校推薦型選抜）が10月6日（出願期間は9月19日から9月29日）、推薦入学試験（総合型選抜）が11月7日（出願期間は10月23日から10月31日）、一般入学試験は12月15日（出願期間は11月29日から12月8日）です。なお、推薦入学試験（総合型選抜）から社会人の受け入れが可能です。詳細は本校までお問い合わせください。県立テクノアカデミー会津 ☎241(27)3221。HPアドレス <https://www.tc-aizu.ac.jp/>

確保 2日 週休

# 市町村にも普及浸透を

## 東北地整と 意見交換 工期のしわ寄せに懸念

当協会、県電設業協会 以上の休日確保が会員企業と東北地方整備局宮城支部が、より一層の取り組みを推進が必要との認識で一致。市町村等に対する週休2日工事の普及などを求めた。

当協会から大内弘之会 術対策官、宮内大輔同部

整備課長補佐、佐藤祥悦 企画部情報通信管理課長 補佐らと懇談した。



齊藤対策官が「業界の現状や意見を聞くことで今後の円滑な事業実施につなげたい」と述べ、大内会長は上部団体の日本電設工業協会による時

間外労働の是正に向けた共同要望について説明し、両団体が課題解決に連携して取り組めるよう積極的な意見交換を呼び掛けた。

両団体は休日確保が進む一方で、資材調達遅延等による工期のしわ寄せなどを課題に挙げた。東北地整は働き方改革に係る国の取り組みについて情報を提供した。国注することをしている。

# 時間外労働是正へ

## 元請・発注者に働きかけ



要請書を手にする（右から）山口、藤澤両氏と宮本洋一曰連連会長

働き掛け、時間外労働の是正に向けて足並みを揃える。3月30日の共同記者会見で示した。

2024年4月からの時間外労働の罰則付き上限規制適用を踏まえた取り組み。後工程に当たる設備工事に、工期上のしわ寄せが生じがちな建築

業者の現状を受け、両団体は連携して発注者や元請事業者にも、工期への配慮とともに遅延が発生した際の契約内容の見直しなどを求める。

4月19日に日連連、電気事業連合会、同20日に全建、同24日に国土交通省、同25日に防衛省に要望書を提出した。将来的に民間発注者や設計関係団体にも要請していく。

「見えないものをデザインする」この言葉はいつも私が同僚や部下に、建築における設備とは何かを説明する際に話す言葉だ。建築の醍醐味は可視できる素材で意匠や構造をデザインして美しい空間を創り出すのに対し、光・熱（温度）・風（空気）・水・音と目に見えないものをデザインして心地よい環境を創り出すのが設備の醍醐味と考えている。

世界の現代建築に多大な影響を与え続けている建築家のレム・コールハースは著書「M, L, XL」で、都市や建築に求められる新たな3原則は快適性・安全性・サスティナビリティ（持続性）と述べており、設備はこのうち快適性とサスティナビリティに深く関与している。また、昨今

は省エネルギー・脱炭素社会の実現が課題となっており、合理的かつ効果的にエネルギーミニマムで快適な環境を整える大きな社会的役割が設備に求められている。光や風など自然環境に境界はないので、デザインの対象範囲を建築単体から地域や都市へ広げるにつれて社会的影響が大きくなるし、福島で先駆的に取り組む、世界に発信するからこそ社会的意義がある。そのため専門分野に関する豊富な知識と経験をもつプロフェッショナルとして設備の設計者や施工者の皆さんが活躍するフィールドは、より広がる可能性があると感じている。

寺社にある石造の五輪塔が一番上から空・風・火・水・地を意味し、世の中の森羅万象を表しているといわれている。光・熱・風・水・音をデザインすることは、ある種自然環境の一部をデザインし、ほんの少しコントロールすることなのかもしれない。筆者が長年親し

# 見えないものをデザインする

県いわき建設事務所 主幹兼建築住宅部長 大和田 光将

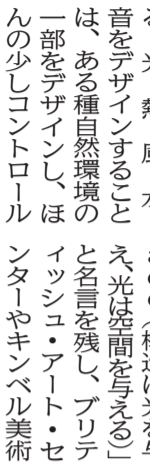
くさせていただき御指導いただいた千葉県山崎市の孤蓬庵忘室の明障子、西本願寺飛雲閣の舟入の間、吉島家住宅と渡辺家住宅の小屋組・タイトルをつけて、世界中の気候風土から生まれたヴァナキュラーでリージョナリズムな建築と都市について書き綴っている。それから着想を得たエスキースやアイデアスケッチを沢山見せていただきながら、古市氏と何度も建築談義に花を咲かせたことは貴重な経験であり、楽しくて懐かしい思い出でもある。

谷崎潤一郎の「陰翳礼讃」は光と陰が織りなす美を通して、日本の美意識の高いものは自然とともに生きていくことを書いた名著である。また、建築家のルイス・カーンは「Structural Light」グランド・アスペクトの森の墓地のランドスケープなど数え上げるとキリがない。いわゆる名建築では光や水や緑など自然環境を匠に取り入れ、効果的に活かし、人々の心理と生理に大きな影響を与えている。筆者が建

築史を教導いただいた奥山山崎や東京都杉並区奥山山崎の街づくりにおいて一番感動した建築は、もちろんです。現職建築設計士として建築設備研究者が設計した環境省の施設で研修を受けたことがあるが、非常に心地悪かったことを覚えている。本人が話していたが、CASBEの基準をクリアすべく、数値計算のうえ、シミュレーションして設計したとのことだった。しかし、快適さには定量的な温度や湿度、風速だけでなくゆらぎや人の感じ方が違うと対流する。加えて融点と沸点を境にして設計したとのこと。最後に、筆者の同僚の所属である県立医科大学で病を抱えながら21年間に培った叡智と知見を集結させて、ふくしま国際医療科学センター、ふくしまの子どもと未来のメディカルセンター棟、災害医学・医療産業棟、そして受変電施設棟の設計・工事監理に従事し、完成まで見届けた。

唯一心残りなのが、彼に太陽光発電や井水

# 休憩室



木や里山による微気候のバッシュデザインを提唱し、建築単体だけでなく緑のネットワークと称して千葉

樹木や里山による微気候のバッシュデザインを提唱し、建築単体だけでなく緑のネットワークと称して千葉

樹木や里山による微気候のバッシュデザインを提唱し、建築単体だけでなく緑のネットワークと称して千葉

4週8閉所の取り組み促進

第75回 定時総会 新ビジョン策定に着手

当協会が加盟する日本画を策定。時間外労働... 空調衛生工事業協会(日空衛)

た温室効果ガスの排出削減... 減③直接(分離)発注等の適切な発注方式について

アコースズ会津が受賞

水道、機械設備の2部門で

会津若松市の2023年度優良建設工事表彰式... 7月6日、會津稽古堂



表彰を受ける梶谷和久社長(中央)

空衛協のうごき

- 4月: 新年度挨拶回り... 5月: 東北空調衛生工事業協会令和4年度第9回理事会... 6月: 東北空調衛生工事業協会令和5年度第1回理事会...

思いやりと気配りを忘れずに

2020年6月、クレハ建設(株)からの異動... 設備工事の事務に就き、今年で丸3年が過ぎました。

阿部 江身子さん

クレハ設備(株) 同僚がイケメンで気配りが出来る優しい方ばかり、ということ。

対応のほか、受注関係場ですが、とても明るく、休憩時には趣味の話が盛り上がることもあれば、不定期で開催される社長を囲んだの若い従業員とのランチ会は、直接社長と話ができる機会となる。

今後も持ち前の明るさで、思いやりと気配りを忘れずに、地域やお客様、そして職場のり立つ仕事ばかりです。

花籠

まならず、日々工夫して仕事をしております。管理部門に所属している私は、お客様からのご要望やお問い合わせ



編集後記

広報委員 伊藤 隆博

新型コロナウイルスが一般的にマスクを着用していたが、ここ最近の気候変動による高温多湿のこの気候で息苦しさや暑さに耐えきれず時々マスクを外してしまう。顔を隠すという役割も担っていたようだ。高校生の息子がいるが、友人の素顔を知らないなんて事もあるそうだ。素顔を知らないままの高校生活はどうか寂しいように感じる。

私ごとですが、中学生の時から花粉症になり、喘息も抱えているので新型コロナウイルスがまん延する以前からオキシ...

高田産商株式会社 代表取締役社長 沼田重一

福島県ダクト工事業協同組合 理事長 遠藤 和伸